



清竜中学校だより 1月号

～校訓「和をもって、賢く、逞しく」～

1月6日(金) 3学期始業式

令和5年を迎え、48日間の3学期が始まりました。3学期の始業式は、新型コロナウイルス感染症対策として密集と寒さを避けるため、2学期の終業式と同様に各教室へリモートで配信して行いました。各学年の代表として1年生は古山晏士さん、2年生は川嶋弓珠さん、3年生は山下良太さんのこの3学期に向けた決意が発表されました。それぞれの学年の立場から、令和4年度の締めくくりとなる今学期への強い思いが伝わりました。



《校長式辞》 ～抜粋～

生徒の皆さん、新年明けましておめでとうございます。令和5年、うさぎ年がスタートしました。気持ち新たに今年の目標や抱負をもち、跳ねるうさぎのように「飛躍の年」にして欲しいと思います。

さて、今年はNHK大河ドラマ「どうする家康」が放送されます。ここ天竜は、徳川家康のゆかりの地です。二俣城を巡って徳川家と武田家が争った「二俣城の戦い」でも知られています。1600年、天下分け目の戦い、関ヶ原の戦い（岐阜県関ヶ原）で徳川家康率いる東軍が、石田三成率いる西軍に討ち勝ち、のちに約260年もの長い間続いた江戸幕府を築きました。しかし、若い頃の家康は、とても弱虫だったようです。その弱気な男が天下統一に至るまでの物語がドラマで描かれています。家康は、幾度もの岐路に立たされ、その都度、大きな選択を強いられました。そして、悩み続けました。「どうする、どうする」と。

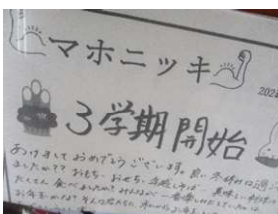


私たちは、生活や人生の中で様々な選択の中で生きています。例えば、普段の生活の中の小さな選択。今週末は、何しようかな。どうする？映画に行こうか。釣りに行こうか。宿題をしようか。部屋の片付けをしようか。いや、何もしない。他にも中学校に入ったら、何部に入ろうか？運動部にしようか。文化部にしようか。どうする？と悩んだ人もいたでしょう。進路においては、今、3年生が大きな選択をする時期を迎えています。いろんな方からアドバイスをもらいながらも、最後の最後は、自分が決めるのです。

白

これは、生徒の皆さん全員に言えることです。我々が生活し、生きていく中で選択・決断をしなければならない時が、必ずあります。人が決めるのではなく、自分のことは、自分で決める。「自分で、自分を、自分する」ということです。自分次第で物事の見方や考え方も変わってくると思います。もちろん、相談もなく、自分勝手に何でも決めることが良いと言っているのでは、ありません。これからの社会を生き抜くために人任せでなく、自分で正しい情報を集めながら、先を見通し、決断する力を身に付けて欲しいと思います。

～ 新学期を迎えて ～



1月16日(月) 読み聞かせ

それぞれの読み聞かせボランティアの方々が、年に5回と限られた機会の中、中学生にぜひ知って欲しい本を選び出して紹介してくれました。毎回、短い時間ではありますが、多感な中学生の時期に作者のメッセージが込められた作品を読み聞かせていただくことで、豊かな心を育む機会となっています。3年生にとっては最後となりますが、これからも様々な本に触れ、人生を豊かにしてください。



1月12日(木)・19日(木) 福祉教育出前授業

天竜厚生会の方を講師に招き、1年生を対象に2週間にわたって福祉教育出前授業が行われました。実際に福祉施設を利用している方の話を聞いたり、車いす体験やアイマスク体験をしたりすることを通じて、世の中には、普段の生活の中では気づかない様々な障壁が存在していることを知り、バリアフリーの大切さを実感しました。今回の出前授業で学んだことをこれからの生活の中で生かし、だれもが安心できる暮らしを実現していきましょう。



◎3年生の「面接練習」◎

いよいよ私立高校入試が目前に迫ってきました。受験を控えた3年生が緊張しながら面接練習に臨んでいます。志望理由を始めとして、本番を想定して出される様々な質問に対して、自らの思いを自分の言葉で伝えようと一生懸命に取り組んでいます。その真剣な態度に面接官として指導を行っているベテランの先生方も丁寧にアドバイスをしています。



2月の主な予定

- 1日(水) 健康安全の日 私立高校入試1日目
- 2日(木) 私立高校入試2日目
- 6日(月) 学習相談日 部活動テスト休み
- 8日(水) 学年末テスト
- 10日(金) 私立高校合格発表
- 13日(月) 第6ステージ「感謝」開始
- 14日(火) 専門委員会
- 15日(水) 公立高校出願《～17日》
- 17日(金) 参観会&保護者会(1・2年)
- 20日(月) 杉の子の日 読み聞かせ(1・2年)
- 21日(火) 学校運営協議会

